消費税率登録

課税区分ごとに施行日と消費税率を登録します。 一般的な課税区分は登録されています。税率変更や新たに課税区分を追加することができます。

Point

・ 伝票日付で税率を判定しています。

a)消費税率登録の項目説明

🔊 消費税	率登録					-		×
	消	費税率登録						
課税区分	指定							-
課税区分 A2:標準課税売上			▼ 表示		課税区分追加(A)	課税区	[分削除([))
基本情報								
課税区分	分類 売上	▼ 税率区	分 一般 💌					
課税区:	分名 標準課税	売上	略名課売	使用区分	使用する 💌			
仮払仮受	区分 仮受消費	税 ▼ 備考						
施行日別	税率							
削除	施行日	消費税等率 (%)						
1	1989/04/01 💌	3						
2 🗆	1997/04/01	5						
3 🗆	2014/04/01	8						
4	2019/10/01	10						
*		0						•
•								•
【課税区会	分類】リストな	から選択します						
更	新 取消 F6						終了 F12	

項目名称	説明
課税区分	登録されている課税区分コートと課税区分名が表示されます。
課税区分分類	リストから選択します。 売上管理で使用する場合は「売上」、 仕入管理で使用する場合は「仕入」を選択します。
税率区分	「一般」と「軽減」どちらかを選択します。 軽減税率以外は「一般」を選択します。
課税区分名	課税区分の名称を入力します。
略名	課税区分の略名を入力します。
使用区分	「使用しない」にすると伝票入力時や検索時に表示されません。
仮払仮受区分	「仮払消費税」と「仮受消費税」どちらかを選択します。
備考	備考を入力します。

消費税率登録

b)税率変更時の処理方法

※標準課税の税率が変更となった場合の処理方法です。

1)課税区分から「A2:標準課税売上」を選択して表示します。

2)施行日別税率の一番下の行に施行日と消費税等率を追加します。

3)更新ボタンをクリックします。

4)「Q2:標準課税仕入」も同様に修正します。

- c)課税区分の追加方法
 - 1)「課税区分追加(A)」を選択すると登録画面が表示されるので 課税区分コートと課税区分名を入力して登録します。

🕼 消費税率登録	課税区分追加	\times
追加する課税区 コート*と名称以外	労コードと名称を指定してください は追加後に内容を変更してください	
課題反公式パ		
BAK 17G LCC 7 J 4 T I		
課税区分名		

2)課税区分の一覧から追加した課税区分を選択して表示します。

3)基本情報の項目を入力します。

4)施行日別税率に施行日と税率を入力します。

5)更新ボタンをクリックします。

d)課税区分の削除方法

※伝票または商品マスタで使用済みの場合は削除できません。

1)課税区分から削除したい課税区分を選択します。

2)「課税区分削除(D)」をクリックします。

3) 伝票または商品マスタで使用されていなければ削除されます。